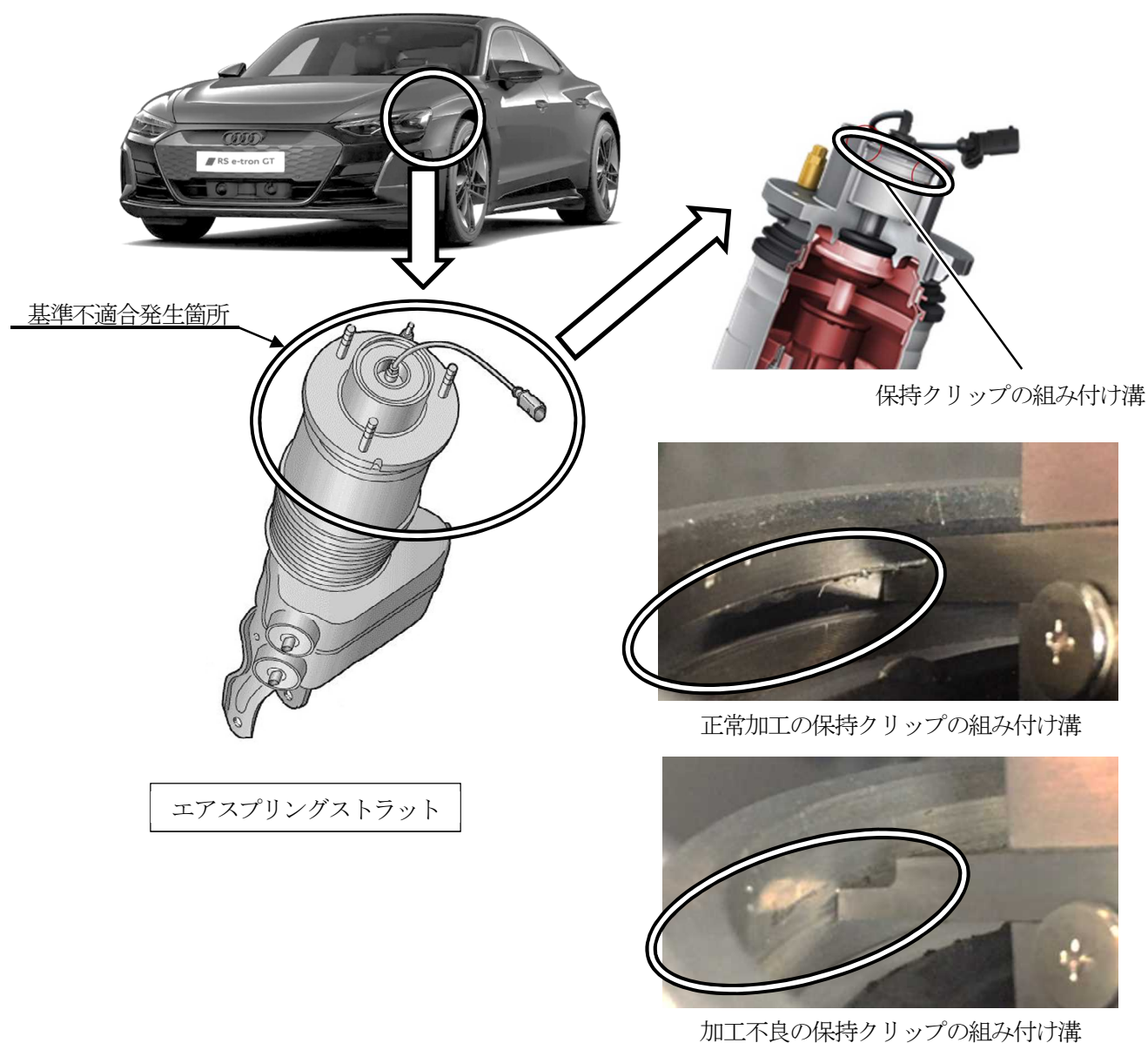


改善箇所説明図



注： は、点検し、交換する部品を示す。

緩衝装置のエアスプリングストラットにおいて、製造時に当該ストラットの加工不良により、保持クリップを組み付ける溝が正しく加工されていないものがある。そのため、保持クリップが溝に確実に嵌っておらず、最悪の場合、当該クリップが外れ、エアスプリングがストラットと分離してしまうことがある。そのため、エアスプリングのエアが抜けスプリング機能が失陥することで車両が傾き、ハンドルの操作性が低下するおそれがある。

改善の内容

全車両、左側エアスプリングストラットの保持クリップの組み付け状態を確認し、確実に組み付けられていない場合は、左側エアスプリングストラットを良品と交換する。

識別：「42M4」と記入したキャンペーンステッカーを車両に貼付する。